

茅広江の郷だより

平成27年6月発行 No.9

発行責任者 鎌倉 光次

「茅広江の郷だより」の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

協議会も発足して五年目を迎えましたこと、地域の皆様のご協力と部会の皆さまの努力の賜物であると感謝しております。

昨年度を振り返りますと、皆さんからの意見をもとに、地域の将来像を描き、目指す姿として地域計画を策定していただきました。今年はこの計画を具体化していく一年目であり、みなさんとともに目指す姿を追っていききたいと思えます。

なお、この地域計画の策定については、平成二四年～二六年と長きに渡り、多くの委員さんに携わっていただきました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

さて、健康づくりのためのウォーキングコース整備事業は昨年度からの継続事業として今年も活動していきます。

今年度は、

- ・ウォーキングマップの作成
- ・茅広江の野に咲く四季の花カレンダーの作成
- ・地域外へも発信したウォーキングイベントの開催、景観を考慮した花木の植樹を計画しています。今年も予算の加算をめざし、市が主催する元気応援事業に応募しました。

「楽しく歩いて健康づくり、行ってみようか茅広江の郷」と題した内容でプレゼンを行った結果、この事業計画が採択され、新たな交付金で進めていくことになりました。

この事業をすることにより、健康な茅広江をめざして活動していきたいと思えます。皆さんのご協力をお願い致します。

茅広江まちづくり協議会
会長 鎌倉光次



役員・部会員の紹介

本部役員

会長 鎌倉光次

副会長 小塩充、勝田節、世古和也、吉川鴻一、高橋敏信

事務局 小塩正明

会計 藪芳春

監事 谷法生、西村勇

(事務員 竹林伊代子)

【健康福祉部会】

部会長 若山岳

副部会長 角谷里子

書記 川口順子

部会員 鎌倉光次、吉川鴻一、小塩充、高橋敏信、世古和也、小畑日出男、藪弘子、川口順子、植村博輝、長谷川道夫、吉川廣美、高野妙子、堀木悦子、藪悦子、若山八重子、鎌倉敦子、中道千代美、西村良子、大島徳二、竹上陽子、竹上昌美、三村進、大家茂樹

【環境・安全防災部会】

部会長 竹上俊也

副部会長 高野二郎

書記 阪谷宜明

部会員 勝田節、谷法生、世古和也、中村昌義、正坂重夫、高橋茂樹、上島久司、上村博光、久保幸實

【地域振興部会】

部会長 小畑和美

副部会長 吉岡五十二

書記 長谷川修二

部会員 吉川鴻一、高橋敏信、西村勇、角谷吉久、堀木芳生、堀木勝美、五味一次、竹上正彦、西村重之

【教育文化部会】

部会長 奥倉義則

副部会長 小塩孝司

書記 大島由美子

部会員 藪弘子、小塩節子、若山いつ子、高橋照美、鈴木則子、小塩正明、上坂貢、瀧川法隆、鈴木欣二、藪芳春、松名瀬三良、奥倉善克、谷喜好、村田里美、若山幸生、西村泰子、田添伴博

年間計画に沿って活動します。よろしくお願ひします。

健康福祉部会

長寿国日本!

平均寿命と健康寿命

日本男性の平均寿命は八〇・二一歳、女性八六・六一歳で男女ともに八〇歳を超え、女性は二年続けて世界トップとなっています。平均寿命は年々延びています。

では、健康寿命という言葉はご存知でしょうか?

健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を言います。

二〇一〇年の健康寿命は、男性で七〇・四二歳、女性で七三・六二歳となっており、平均寿命との差は男性で約一〇年、女性で約一三年となります。

今後、平均寿命と健康寿命の差が短縮することができれば、個人の生活の質の低下を防ぐとともに、社会保障負担の軽減も期待できます。

健康で長生き!

毎日の生活に運動を取り入れましょう!

☆筋力の低下は、生活の質の低下につながります。

年をとると足腰の機能は衰えます。それに加え、運動をしない生活を送っていると、筋力はどんどん低下し、日常生活に支障が出てきます。運動を習慣にすると、若々しい生活が維持でき、さらなる活動力につながります。

☆下半身の筋力を高めましょう。

立つ、歩く、座る等の基本的な日常生活の活動には、下半身の筋力が特に大切です。下半身の筋力が特に大切です。鍛える体操や運動を毎日の習慣にしましょう。

今年も

◆毎朝ラジオ体操をしよう

◆ウォーキングをしよう

◆グラウンドゴルフ休憩所完成

下茅原公民館広場にグラ

ウンドゴルフの休憩所が完成しました。

毎週土曜日午前九時から練習を行なっています。気軽に参加して下さい。



完成した休憩所前で朝のラジオ体操

◆グラウンドゴルフを始めよう

グラウンドゴルフクラブが発足し活動をしています。

毎週火曜日午前九時から練習を行なっています。

環境・安全防災部会

今年度の茅広江全体に関わる活動について、紹介させていただきます。

安全防災関係の計画として、**消防ポンプによる放水訓練**

練を今年七月二日(日)

に下茅原の榎田川川原にて実施する予定です。消防団茅広

江分団の指導の下、各地区の防災隊消火班の方々に消防

ポンプやホース・筒先の扱い方、「放水始め」、「放水止め」

の合図の仕方などを覚えていただき、安全に確実に消火

活動ができるようになることを目指します。関係の方々

多数のご参加をお願いします。

また、一二月一三日(日)

の清掃奉仕活動の日には、**炊き出し訓練**も行います。これは

各地区防災隊給食給水班と協力して行うものです。

さらに今年新しい計画として、**大地震や伊勢湾台風**

など、**過去の大地震の聞き取り調査**を秋に予定しています。

環境関係の活動として、今年度はササユリの調査と保護

活動、ホタルの調査、六呂木川清掃、「茅広江の花カレンダー

」の完成、花いっぱい運動などを計画しています。

ササユリについては五月二

四日に生育と開花の状況を調査しました。下茅原では、

多数の株が生育し、保護されている場所があり、広瀬でも

昨年より多くの株を確認することができましたが、上茅

原では残念ながらササユリの情報がありませんでした。

ササユリを増やすには、実が取り、種子が熟するまで刈り

取らないようにすることが重要です。ササユリの生育地の

草刈りはできれば一二月下旬まで待つていただきたいと思います。

ホタルの調査は六月一三日(土)の夜に実施しました。

広瀬では五月下旬頃が発生のピークだったようで、調査

当日は数匹見られる程度でした。下茅原や上茅原でも発

生のピークは過ぎていたようですが、まだそれぞれ一〇

匹以上が飛んでいて、捕まえて確認したところ、いずれも

ゲンジボタルでした。ヘイケボタルは残念ながら確認で

きていません。

六呂木川清掃は七月二五日

(土)に、保育所周辺を中心に行う予定です。協力していただける方々は、朝八時に市民センターに集合願います。

「茅広江の花カレンダー」

については、昨年引き続き、茅広江の野山の花の写真を募集しています。皆様方のご協力をお願いします。写真は判断で、裏面に撮影日、場所(上茅原等)、撮影者、わかれば花の名前を書いて、市民センターに提出してください。よろしく願います。

花いっぱい運動では、冬から初夏にかけてのパンジーだけでなく、夏から秋にかけてニチニチソウの植え付けも計画しています。水やり等のご協力をお願いします。

地域振興部会

地域振興部会では、五月三十一日に芋苗を植えました。晴天続きで乾燥の畑に水撒きから始めました。役員二名の方が軽トラックのタンクに

水を張って持ってきていただきました。乾燥していた雑草はなかったのに、六月三日の雨で芋苗にはよかつたのに、雑草は旭日の勢いで現れました。草刈が大変です。堀木芳生さんにはずいぶんお世話になりました。

今年度の地域振興部会の活動計画は、

- 六月 園芸教室、広報発行
 - 八月 そばの種まき
 - 一〇月 園芸教室
 - 十一月 そば刈り、ふれあいまつり、そば脱穀
 - 十二月 そば打ち体験
 - 一月 広報発行
- 最後に、そば、芋に関するお話を書いて拙筆を置きま

す。芋は人切半次郎です。米の取れない痩せた土地で芋しか育たないので、唐芋侍という下級武士から身をおこし、日本初の陸軍少尉となった中村半次郎です。茅広江からも私たちが作った芋を食べべて立身出世してくれる少年

少女が現れるといいですね。そばは老夫婦のところから旅人が泊めてもらいました。夜寝ていると、居間で話し声が聞えます。「爺さん明日は何でもてなそうかね。」すると爺さんが、「手打ち、半殺しだ」と言ったのを聞いた旅人は逃げ出しました。手打ちは餅までつかず米の混ざったおはぎでした。(落語より)

教育文化部会

本年度の教育文化部会におきましては**七つの趣味講座のグループ**が活動を行います。趣味講座につきましては、

- 短歌教室 第三木曜日
- 小筆教室 第一火曜日
- 詩吟 第一・三木曜日
- 読書会 第二木曜日
- 写真教室 第三日曜日(偶数月)

生花 第一・三水曜日
グラウンドゴルフ 火曜日午前
となっております、参加者及び入

会者を募集しております。また、講座以外には、**七月にものづくり教室、八月は川遊び体験**など、老若男女を問わず参加していただくことのできるイベントを交流の場としてふれあいの機会を大切にまいります。

教育文化部会の各イベントは地域の皆さんの参加により活性化を行うことが出来ますので、イベント開催時には皆さんの参加を心よりお待ちしております。

教育文化部会のメンバーは、趣味講座の代表の方、小中学校のPTA役員の方々、各地区的学級委員さん、瀬青壮年の代表の方、下茅原同好会の代表の方で活動を行っております。

各趣味講座におきましては、いつでも入会できますので見学やお試しの参加をお待ちしています。

他のイベントにつきましては、一〇月に**相可高校料理教室**、一一月には**社会見学**、一月には**映画鑑賞**、二月には



相可高校での料理教室

教育文化部会の活動を有意義なものとするために学生さんやお勤めの方も参加できるよう土曜日、日曜日のイベント開催を計画しておりますのでご案内させていただきます。皆様の参加が地域を活性化させる重要な活動であることをご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



茅広江の野に咲く花 No1



ノアザミ

花期は5～8月、葉は縁にトゲがある。



オオイヌノフグリ

秋に芽をだし、早春に多数の花をつける。



ゲンゲ (レンゲとも呼ぶ)

花は良い「ミツ源」になる。根には球状の根粒が付く。



カラスノエンドウ

ヤハズエンドウが和名だが、カラスノエンドウが定着している。



ササユリ

5～7月頃にピンク色の花を咲かせる。種が落ちて地上発芽するのは翌々年の春である。



ムシトリナデシコ

茎上部の葉の下に粘液を分泌する部分が帯状にあり、虫が付着することがある。



ハハコグサ

春の七草の1つ。葉と茎には綿毛をつける。



ジロボウエンゴサク

3～5月に咲くケシ科の花



フキ

山の沢や斜面、河原の中州や川岸、林の際などで多く見られる。



セイヨウタンポポ

ヨーロッパ原産の帰化植物



ニワゼキショウ

花期は5～6月で、5～6mmの小さな花を咲かせる。



ホタルブクロ

やや乾燥した道端などに見られる。釣り鐘型の花をつける。